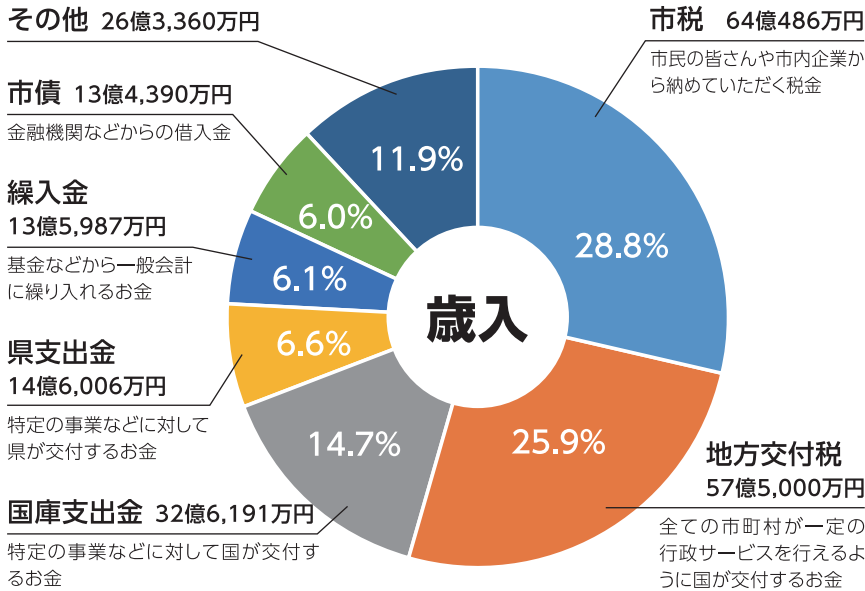


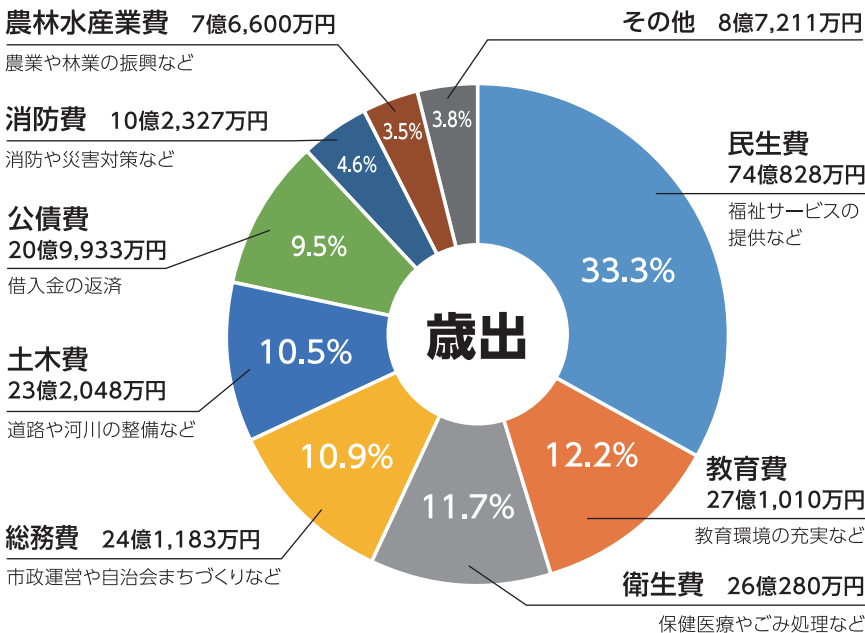
令和5年度 米原市の予算

問 市 財政契約課 ☎53-5165 📠53-5148



人口減少対策やデジタル化社会推進などに取り組む

令和5年度は、子育て支援や定住促進といった人口減少対策などの課題に取り組むとともに、デジタル化社会の推進や脱炭素に向けた動きなどに乗り遅れることなく、適切に対応し、まちの将来像である「ともにつながり ともに創る 住みよさ実感 米原市」の実現に向けたまちづくりを推進します。



今年度一般会計は総額222億1,420万円

環境省の脱炭素先行地域の選定に伴う施設整備の補助金や湖北地域消防組合・湖北広域行政事務センターの施設整備に伴う負担金の増額、また、原油価格・物価高騰などの影響により歳出予算額が増加しました。そのため予算額は昨年度より13億3,420万円増額の総額222億1,420万円で、令和2年度に次ぐ過去2番目の予算規模となりました。

特別会計・公営企業会計

特別会計

区分	当初予算額	前年度比較
国民健康保険事業特別会計	34億7,740万円	+1億7,850万円
介護保険事業特別会計	45億1,730万円	+8,740万円
後期高齢者医療事業特別会計	5億3,300万円	+580万円
駐車場事業特別会計	930万円	+100万円
合計	85億3,700万円	+2億7,270万円

公営企業会計

区分	当初予算額	前年度比較
水道事業会計	24億5,915万円	+7億2,161万円
下水道事業会計	40億144万円	▲5,656万円
合計	64億6,059万円	+6億6,505万円

※前年度比は、令和4年度当初予算との比較。
※千円単位を四捨五入し、万円単位。
※公営企業会計の予算額は、収益的支出と資本的支出の合計。

子ども若者支援

- **国民健康保険税の子どもに係る均等割額の減額措置** …………… 1,210万5千円
子育て世代への支援として、国民健康保険税のうち18歳以下の子どもに係る均等割を実質ゼロとするため、独自で応援金を支給します。

所得制限の撤廃

- **給付型奨学金事業** …………… 4,846万5千円
令和6年度奨学生募集から所得制限を廃止し、申請者全員を給付審査会で審査するように見直します。
- **中学生応援事業** …………… 2,765万円
全ての生徒の中学校生活を応援するため、入学支援金と部活動用具等購入補助金の保護者の所得に係る交付要件を廃止します。

- **18歳まで医療費無料化事業** …………… 6,550万円
子ども子育て世帯に寄り添い、家計の負担軽減を目的として、子どもの福祉医療助成対象者を小中学生から高校生世代まで拡充します。

保育環境の充実

- **民間保育所等保育士処遇改善事業および経営安定化事業** …………… 507万円
民間保育所等における保育人材の処遇改善への支援と運営上必要な経費に対する支援の拡充を行い、保育人材の確保と経営の安定化を図ります。
- **保育環境改善事業(使用済み紙おむつの処分)** 622万2千円
市内の保育所等で、保護者および保育士等の負担軽減を図るため、保護者が持ち帰ることとしていた使用済み紙おむつを園で処分します。

まちの価値を創造

- **脱炭素地域づくり推進事業** 8億1,927万5千円
米原市地球温暖化対策実行計画に基づく脱炭素の取り組みと、環境省脱炭素先行地域づくり事業を着実に推進し、市域の二酸化炭素排出量の削減を実行します。

デジタル化の推進

- **市民の暮らしと行政運営のDX推進** 1億5,696万4千円
マイナンバーカードを利用した簡単な操作で住民票や各種税証明書等を自動作成できる“らくらく窓口証明書交付サービス”の導入や、市の社会教育施設やスポーツ施設等の利用申し込み、予約状況確認をオンライン上でできる公共施設予約システムの導入など、利便性向上につながるDXを推進します。また、市役所の業務効率化を図るため、行政運営のDXにも取り組みます。
- **証明書コンビニ交付サービス事業** …… 669万8千円
マイナンバーカードの交付を促進し、マイナンバーカードを利用したコンビニエンスストア等での証明書の取得推進と住民サービスの向上を図ります。
- **スマート農業推進事業** …………… 314万円
市の農業における課題解決のために、スマート農業技術の導入・普及を推進し、作業の効率化や省力化、生産性の向上を図ることで、持続可能な未来志向型の地域農業の実現を目指します。
- **スマートフォン講習開催事業** …………… 140万円
市民の皆さんがデジタル化の利便性を実感できることを目的として、スマートフォンの基本的な使い方の習得や、市の防災アプリなどが体験できる講習会を開催します。

- **観光振興事業** …………… 4,840万8千円
観光ニーズの変化に柔軟に対応し、市の強みを生かした施策を展開することにより、観光振興を図り、交流人口・関係人口の増加と地域経済の活性化を推進します。
- **旧常喜医院建物改修・庭園整備事業** …… 3,955万円
国の登録文化財である旧常喜医院建物と庭園を広く公開し活用していくために、建物の耐震改修工事、庭園整備を行います。

伊吹山の環境再生

- **伊吹山レンジャーの導入と伊吹山植生復元プロジェクト事業** …………… 1,699万2千円
増えすぎたニホンジカによる植物の減少と、裸地化が進んでいる伊吹山の植生復元対策として、伊吹山の登山道補修やパトロールなどを行う伊吹山レンジャーの導入や植生保護金属柵の設置、斜面の緑化試験を実施します。
- **伊吹山でのニホンジカ捕獲推進事業** 952万8千円
伊吹山の植生を守るため、伊吹山5合目での大型囲いわな(ドロップネット)によるニホンジカの多頭捕獲を行うほか、山麓での捕獲も強化することで、個体数の減少を図り、ニホンジカによる食害の軽減につなげます。



市政言



地球温暖化に伴う異常気象が日常化しつつあり、激しい雨による洪水が世界各地、日本全国で多発しています。今を生きる私たちは、この気候変動の問題について、地球の温暖化を止めるという歴史的な偉業を成し遂げられるかの瀬戸際に立たされています。

米原市は、市民の皆さんと地球温暖化の問題意識を共有し、温室効果ガスの削減に向けた取組を進めていくため、3月に「米原市気候非常事態宣言」を行いました。

二酸化炭素の排出量を実質ゼロにすることを目指し、再生可能エネルギーの積極的な導入や省エネルギー対策を推進するとともに、プラスチックごみの排出量削減など、家庭でできる地球温暖化対策についても市民の皆さんと行動を共にし、一歩先を進んだ「脱炭素地域づくり」という新しいまちの価値の創造に取り組んでまいります。

米原市長 平尾 道雄